

TokyoTokyo Old meets New × 博物館に初もうで リアルとバーチャル文化体験

バーチャル東京国立博物館 公開

東京国立博物館では、1月より、
企画「Tokyo Tokyo × 博物館に初もうで リアルとバーチャル文化体験」を実施中です。

本企画は、「東京の魅力発信プロジェクト」(※1)に採択されており、江戸文化について、リアルとバーチャルの両方で体験する機会を広く皆様に提供することで、江戸時代から続く伝統と最先端の文化が共存する、東京の魅力を発信します。

※1 「東京の魅力発信プロジェクト」は、江戸時代から続く伝統と最先端の文化が共存する、東京の魅力を表現した東京ブランドアイコン「Tokyo Tokyo Old meets New」を効果的に活用しながら、東京都・東京観光財団が民間事業者と連携し東京の魅力を発信等を行う事業です。

TokyoTokyo Old meets New



実 施 内 容

江戸文化について、伝統芸能の披露や文化財展示を通じてリアルに体験

館内では、1月28日(日)まで特集展示「博物館に初もうで」を開催。文化財の鑑賞を通じて、江戸文化を体験していただけます。また、新春企画「博物館に初もうで」の関連イベントとして、1月2日(火)、3日(水)は、東京国立博物館の本館前の特設ステージにて伝統芸能(和太鼓、獅子舞)を実施しました。

2024年1月 獅子舞の様子▶



江戸文化について、バーチャルで文化財の鑑賞や伝統芸能の実演を体験

メタバース空間上に開設されている「バーチャル東京国立博物館(バーチャルトーハク)」(※2)において、東京国立博物館所蔵の国宝89件を紹介する、バーチャル展示「エウレカトーハク! ●89」(※3)を改めて公開。国宝をテーマにした《知る》《親しむ》のそれぞれの空間をお楽しみいただけます。また、当館のお正月恒例の和太鼓上演の様子を公開しており、お楽しみいただけます。詳しくは、右記QRコードから企画のWebサイトでご確認ください。



本企画のWebサイト

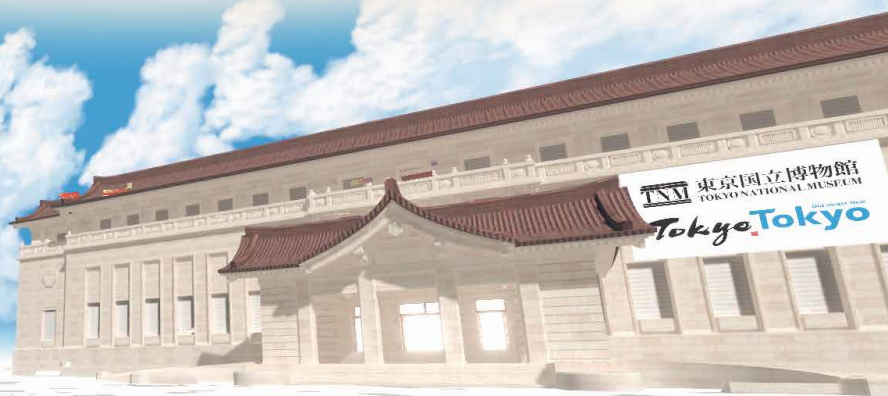
バーチャル東京国立博物館 本館入口イメージ

【制作・著作】
東京国立博物館・文化財活用センター・TOPPAN株式会社



和太鼓

Taiko - Japanese Drum Performance



バーチャル東京国立博物館 公開



東京国立博物館では、「東京の魅力発信プロジェクト」に採択され実施中の企画「Tokyo Tokyo × 博物館に初もうで リアルとバーチャル文化体験」(1月2日(火)～2月28日(水))の一環で、「バーチャル東京国立博物館」(1月19日(金)～2月28日(水))を公開いたします。

バーチャル東京国立博物館

東京国立博物館の一部をVRで再現したバーチャルミュージアムです。今回は、東京国立博物館所蔵の国宝を紹介する、バーチャル展示「エウレカトーハク!●89」、そして、当館のお正月恒例の和太鼓上演の様子を公開しています。

バーチャル東京国立博物館 本館入口イメージ▶
[制作・著作] 東京国立博物館、文化財活用センター、TOPPAN株式会社



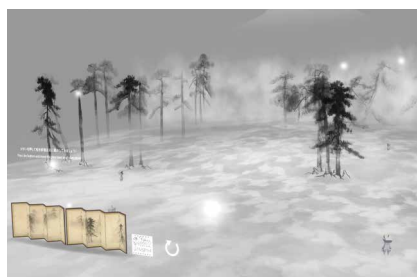
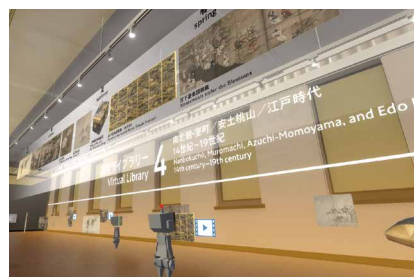
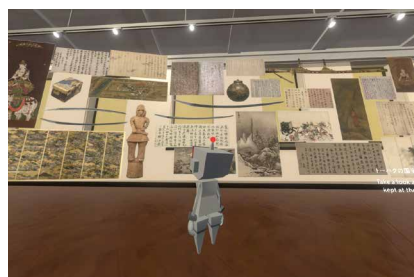
バーチャル展示「エウレカトーハク!●89」

東京国立博物館所蔵の国宝の魅力を通じて、日本美術の鑑賞ポイントを海外の鑑賞者などにわかりやすく伝えるため、国宝のさまざまな解釈を提示し、多様な手法で国宝の魅力や特長を紹介するものです。展示会場には、メタバースプラットフォーム「cluster」(※4)を活用し、来場者はアバターとして、バーチャルトーハクに入館し、本館エントランスから《知る》と《親しむ》の2つのパートを自由に回遊することで、日本美術や国宝への理解を深めることができます。

[展示構成]

第1部「国宝を《知る》」は、東京国立博物館所蔵の国宝全89件を「バーチャルトーハク」内で総覧し基本的な情報を紹介するバーチャルライブラリーです。

▶第1部「国宝を《知る》」バーチャル展示空間 国宝全89件を総覧(左)及びライブラリーで鑑賞の様子(右) (制作・著作:東京国立博物館・文化財活用センター・TOPPAN株式会社)



第2部「国宝に《親しむ》」では、国宝「松林図屏風」と国宝「八橋時絵螺鈿硯箱」をテーマに、空間内に配置されたオブジェクトの一部を動かすなど、作品の世界観を直感的に体験することが可能です。

◀第2部「国宝に《親しむ》」 国宝「松林図屏風」をテーマとした展示空間(左)、国宝「八橋時絵螺鈿硯箱」をテーマとした展示空間(右) (制作・著作:東京国立博物館・文化財活用センター・TOPPAN株式会社)

期間	2024年1月19日(金) 9:30～2024年2月28日(水) 17:00まで ※メンテナンスのため休止期間を設ける可能性がございます。詳細は、特設サイトにてご確認ください
入場料	無料
参加方法	VRデバイス、スマートフォン、PC/Macから参加することができます。 clusterの無料アカウント作成と、利用するデバイス用のclusterアプリのインストールが必要です。 clusterアカウント作成 https://cluster.mu/ clusterアプリダウンロード https://cluster.mu/downloads
企画紹介サイト	https://www.tnm.jp/modules/r_event/index.php?controller=dtl&cid=5&id=11005



※2 バーチャル東京国立博物館 (バーチャルトーハク)

東京国立博物館の一部をVRで再現したバーチャルミュージアム(2020年開設)。これまで実現できなかったキュレーションや展示演出、さらに国内外からの時空にとらわれることないアクセスを可能にし、ニューノーマル時代の新しいオンライン文化鑑賞体験を提供します。

※3 バーチャル展示「エウレカトーハク!●89」

東京国立博物館創立150年記念特別展「国宝 東京国立博物館のすべて」の関連事業で2023年に制作・公開されました。(主催:東京国立博物館、文化財活用センター、TOPPAN株式会社、独立行政法人日本芸術文化振興会、文化庁) <https://virtualtohaku.jp/eurekatohaku1089/>

※4 cluster

スマートフォンやPC、VR機器など様々な環境からバーチャル空間に集まって遊べる、マルチデバイス対応のメタバースプラットフォームです。